

市政記者各位

## 「Fukuoka Art Next」今月のアート（9・10月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進します。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、月初めの定例会見において紹介します。

### ■ アーティストについて

#### 川村 愛（かわむら あい）

宮崎県出身、福岡市在住。福岡教育大学小学校教員養成課程美術科日本画研究室卒。自らが出逢った自然の風物をモチーフに描く日本画家。近年は銀箔の色を硫黄で変化させる焼箔（やきはく）技法の可能性を追究し、侘びた味わいを引き出す作品の制作に取り組んでいる。「アーティストカフェクオカ」登録アーティスト。

### ■ 作品について



作家名 : 川村愛  
作品名 : 霽月（せいげつ）  
制作年 : 2019年  
材質技法 : 銀箔紙・硫黄・金箔  
サイズ : 径50（cm）

金色の円。背景には雲のようなこげ茶色が流れています。「霽月（せいげつ）」とは、雨上がりの晴れ渡った月のこと。こげ茶色は雨雲で、それが去って、月が現れ、光り輝くまでの様子が表現されています。月の後ろに雲があるという不思議な構図は、時の流れを一画面に表現したからです。雲の色は、銀に硫黄を塗ることで起こる化学変化を利用したものです。不規則に生じる濃淡や変色が不安定な雨雲の風情を醸し出し、月の輝きを際立たせています。月の美しい季節にふさわしい作品です。

#### 【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：後藤、ラワンチャイクン

TEL：714-6054 FAX：714-6145 E-mail：rawan@fukuoka-art-museum.jp